

犬猫の薬・療法食 避難チェックリスト

処方内容・保管方法・必要日数は犬猫ごとに異なります。薬の量や療法食の切替は自己判断で行わず、処方元や利用できる動物病院の案内を優先してください。

1. 今ある薬と療法食	☐ 薬の名称と残り回数を、処方ラベルどおりに書く ☐ 療法食の製品名、1回量、食事回数、残日数を書く ☐ 冷蔵・冷暗所などの保管条件を確認する
2. 動物病院へ確認	☐ 次回受診の目安と、足りなくなる前の連絡先を確認する ☐ 小分け・持ち出し・停電時の保管は病院または製品の案内を確認する ☐ 自己判断で薬の量、投薬方法、療法食を変えない
3. 避難バッグへ	☐ すぐ持ち出す分、処方ラベルの写真、診察券、連絡先をまとめる ☐ 水、食器、食べ慣れたフード、排せつ用品も一緒に確認する ☐ ほかの犬猫や人の食品と混ざらないよう分ける
4. 世話役へ渡す情報	☐ 投薬・食事の手順、保管場所、かかりつけ先を紙とスマホに残す ☐ 連絡する順番と、次に連絡する時刻を家族で決める ☐ 食べない、吐く、ぐったりするなどの変化は病院へ相談する

手書きメモ

薬・療法食の名称	
残日数・保管方法	
かかりつけ・第二連絡先	
世話役へ伝えること	

参考：環境省「ペットの災害対策」／確認日：2026年8月19日
うちの子ケアノート / <https://www.uchinoko-care.com/pet-disaster/pet-medication-therapeutic-food-disaster-care/>